

# としょかん だより

2026. 1 NO.249

## 宍粟市立図書館

〒671-2576

宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

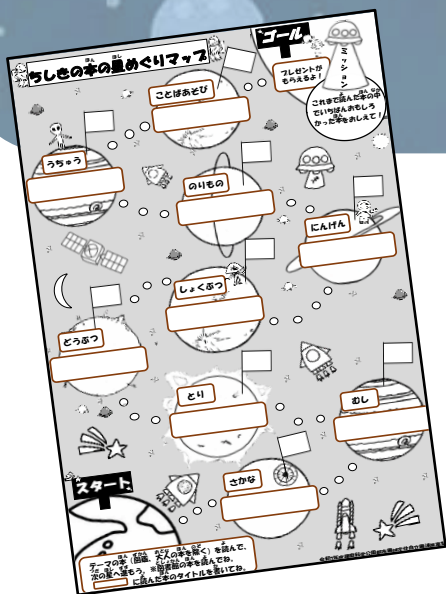
<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



播磨科学公園都市圏域定住自立圏

## ほん ほし ちしきの本の星めぐりマップ

お子さんがさまざまな分野の本を楽しく  
読み進められるよう、読んだ本のタイトル  
を書き込めるマップを配布しています。



しゅるい ほん ずかん おとな ほん  
9種類のテーマの本(図鑑、大人の本を  
のぞく)を読んで、カウンターでハンコを  
お  
押してもらおう！

ゴールするとプレゼントがもらえるよ！

※ としょかん ほん  
図書館の本を読んでね。

配布場所: 宍粟市、たつの市、上郡町、佐用町の図書館、図書室

テーマ  
ことばあそび



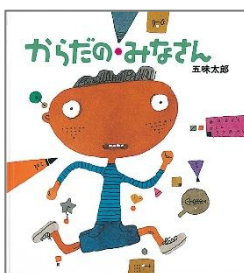
『それほんとう?』  
松岡享子 文 長新太 絵  
福音館書店



『ぞうからかうぞ』  
石津ちひろ 文  
藤枝リュウジ 絵 BL 出版



テーマ  
にんげん



『からだのみなさん』  
五味太郎 作  
福音館書店



『はたらく校長先生』  
矢萩多聞 文  
吉田亮人 写真 創元社

など、いろいろな本を読んでみよう！



## こんな本あります

### 『炎はつなぐ めぐる「手仕事」の物語』

大西 暢夫 著（毎日新聞出版 2025年刊）

写真家でドキュメンタリー映画監督の著者は、和蠟燭（わろうそく）職人の仕事を取材し、細やかな仕事ぶりと手間も時間も惜しまない姿勢に感銘を受けました。更に興味を持った著者は、和蠟燭の材料となる木蠟（もくろう）屋を皮切りに、手仕事の現場を訪ね歩くうち、実は職人たちの仕事が連なり合っていることを知ります。

たとえば、木蠟職人はハゼの実から蠟を作りますが、実の8割ほどは絞リカスとして残ります。このカスは久留米絣を織る藍染工房へ届けられました。藍染の染料を作るには、ハゼのカスが燃料として最適なのだそうです。そして、藍染職人の仕事には木灰を使う工程がありますが、使い終わった灰は小鹿田焼（おんたやき）職人に渡されます。焼き物に使う釉薬（うわぐすり）の材料として、この灰が重宝され

るということでした。ある職人が材料を使い切り、あとは捨てるだけに見えた残り物を次の職人に手渡す。この連鎖が昔ながらのモノ作りを循環させていることに、著者は気がつきます。

また、ひとつのモノを作るには、材料を扱う人や、道具を作る人など、欠くことのできない多くの職人の仕事が存在しています。ただ、職人の数は減り継承が難しくなっています。そんな中でも希望を感じる場面もありました。和蠟燭の芯の材料を作る養蚕農家では、中心となる主人が90代後半と非常に高齢でしたが、30代の孫が跡を継いでいるそうです。関わる技術のうちひとつでも欠けてしまうと、すべてが立ち行かなくなるからこそ、職人たちは人生を賭けて次世代へ受け継ごうとしています。

1本の和蠟燭からつながりをたどり、30種以上の多様な手仕事が本書には登場します。著者はその連鎖を丁寧に記録し、時代の荒波を越えて静かに受け継がれる職人たちの技術や、自然に根ざした暮らしを描き出しています。

子どもの本 80

「ロバのシルベスターとまほうの小石」

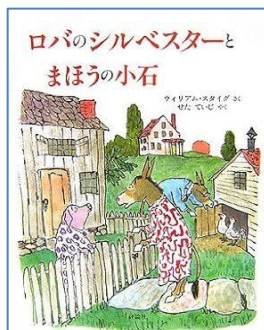
ウィリアム・スタイグ さく  
せた いじ やく（評論社）

ある日、シルベスターは赤く光る小石を見つけました。それは、触りながら願い事をする、願いがかなう魔法の小石でした。

シルベスターは小石を父さんと母さんに見せようと家へ急ぎました。ところが、ライオンに外出くわし、慌てふためいて、「岩になりたい」と言ってしまった。その言葉どおり、岩になったシルベスターは、すぐそばに転がっている魔法の小石を拾うこともできません。

一方、家では父さんと母さんが心配していました。近所を探しまわり、警察にも行きましたが、シルベスターは見つかりませんでした。手がかりもないまま季節がめぐり、春がやってきました。父さんと母さんは心をなぐさめるためピクニックに出かけ、岩の上にお弁当を広げました。

登場人物たちが心配したり、大喜びしたりする様子が表情豊かに描かれていきます。読んでもらえば、五歳くらいから楽しめます。



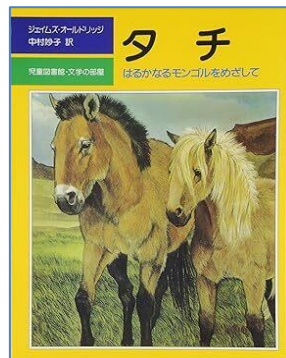
「タチ はるかなるモンゴルをめざして」  
ジェイムズ・オールドリッジ 文  
中村 妙子 訳（評論社）

モンゴルに暮らす少年バリュートは、山奥で奇妙な馬を見つけました。それは、絶滅したと思われる蒙古野馬でした。バリュートは群れの中で飛び抜けて賢く気が荒い若馬を「タチ」と名付け、観察を続けました。

野馬の存在は大人たちにも知られ、タチはイギリスの保護地に送られることになりました。動物学者に見守られるなか、野生に近い環境で暮らすのです。しかし、タチは牝馬のピープを連れ、保護地から逃げ出しました。二頭の行方を追うため、目撃情報の収集が始まりました。

やがて、タチの情報は海を越えたフランスやイタリアから届くようになり、タチはひたすらに故郷モンゴルを目指していたのです。

バリュートと動物学者の孫娘キティーが、タチのことを知らせるために送りあった手紙のかたちで物語が進んでいきます。十一歳くらいから大人まで楽しめます。



# 新 着 図 書 紹 介

◆このリストは直近 1 か月に入った本の一部です◆

書 名	著 者	出版社	ジャンル
ヘディ・カイルの紙折り製本 糸綴じなしでつくれるかわいい本とオブジェ	ヘディ・カイル, ウラ・ワーコール	グラフィック社	製 本
お悩み相談そんなこともアラナ	ヨシタケ シンスケ	白泉社	身上相談
石原家の兄弟	石原 伸晃 他	新潮社	家 伝
シリアの家族	小松 由佳	集英社	社会事情
なくなればいいのに。 「罪って何？」を考える教養としての刑法学	穴沢 大輔	自由国民社	法 律
円ドル戦争 40 年秘史 なぜ円は最弱通貨になったのか	河 浪 武史	日経 BP 日本経済新聞出版	金 融
自閉症の僕が、今も跳びはねる理由	東田 直樹	KADOKAWA	自閉症
辞書にないけどよく使う手話単語 & フレーズ 392	鈴木 隆子	池田書店	手 話
ぶらっと地学散歩 近畿編	柴山 元彦	創元社	地 理
「人体」の中では何が起きているのか “カラダ社会”をのぞき見る	廣田 昌彦	ベレ出版	人 体
いつでも着たいはおりもの	月居 良子	文化学園文化出版局	洋 裁
はじめての T セーター まっすぐ編むだけ T 字型シルエットのかんたんセーター	毛塚 みどり	グラフィック社	編み物
元力士櫻流絶品ちゃんこ	櫻 正行	池田書店	料 理
カラダにうれしい酒粕レシピ帖	さけ かす子	日東書院本社	料 理
せいろでおやつ、時々ごはん	今井 ようこ	Gakken	菓 子
きみをわすれない ぼく モグラ キツネ 馬 そして嵐	チャーリー・マッケジー	飛鳥新社	絵 本
四つたたみ編みをマスターするクラフトバンドのバッグとかご	松田 裕美	誠文堂新光社	か ご
文豪の食卓	南條 竹則	春陽堂書店	作 家
ひとりでこの世に	谷川 俊太郎	新潮社	詩 集
あの冬の流星	朝倉 宏景	講談社	日本小説
イオラと地上に散らばる光	安壇 美緒	KADOKAWA	日本小説
アフター・ユー	一穂 ミチ	文藝春秋	日本小説
タクジョ！（3）	小野寺 史宜	実業之日本社	日本小説
雷電（らいでん）	梶 よう子	KADOKAWA	日本小説
豊臣家の包丁人	木下 昌輝	文藝春秋	日本小説
オーロラが見られなくても	近藤 史恵	KADOKAWA	日本小説
白露（はくろ） 警視庁強行犯係・樋口顕	今野 敏	幻冬舎	日本小説
武家女人記	砂原 浩太朗	集英社	日本小説
世界はきみが思うより	寺地 はるな	PHP研究所	日本小説
陽炎（かげろう）の旅人 シリーズ（2）	天童 荒太	毎日新聞出版	日本小説
チーム（4）	堂場 瞬一	実業之日本社	日本小説
龍の守る町	砥上 裕將	講談社	日本小説
青とうずしお	ドリアン助川	新潮社	日本小説
とどけチャイコフスキー 岬洋介シリーズ（9）	中山 七里	宝島社	日本小説
たとえば孤独という名の嘘	誉田 哲也	文藝春秋	日本小説
I（あい）	道尾 秀介	集英社	日本小説
暁星（あけぼし）	湊 かなえ	双葉社	日本小説
成瀬は都を駆け抜ける シリーズ（3）	宮島 未奈	新潮社	日本小説
雀ちよっちょ	村木 嵐	文藝春秋	日本小説
しっぽのカルテ	村山 由佳	集英社	日本小説
猪之囃（いのがみ）	矢野 隆	集英社	日本小説
海蝶（かいちょう）（3）	吉川 英梨	講談社	日本小説
最後の一色（いっしき）（上・下）	和田 竜	小学館	日本小説
わたしのおとうさんのりゅう	伊藤 比呂美	左右社	エッセイ
ちゃぶ台ぐるぐる	群 ようこ	集英社	エッセイ
食卓にきた犬	クローディ・ウンジンガー	早川書房	外国小説
シークレット・オブ・シークレッツ（上・下）	ダン・ブラウン	KADOKAWA	外国小説
自然のものはただ育つ	イーユン・リー	河出書房新社	手 記



## 読書講演会

「筑前琵琶が語る  
～小泉八雲・愛と怪奇の世界～」  
講師 大藪旭晶さん

日時：2月28日(土) 専用フォームはこちら

13時30分～15時00分

場所：防災センター5階

定員：100名(要申込・先着順)

申込方法：窓口・電話・専用フォーム



## 読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。いつでも参加、見学できます。

日時 1月10日(第2土曜日)

14時～15時30分

作品『やかまし村の子どもたち』

アストリッド・リンドグレン 著

★次回の作品

『あきらめません!』垣谷美雨 著

## えほん・おはなしのじかん

4歳以上の子どもが対象です。

### えほんのじかん

1月10日(第2土曜日)

24日(第4土曜日)

10時30分からはじまります。

事前申込は不要です。

当日カウンターで受付をしてください。



### 工作もたのしむえほんのじかん

1月17日(第3土曜日)

10時30分から

絵本のよみきかせの後、風船でおもち  
つきのおもちやをつくります。

場 所：宍粟市立図書館 2階

対 象：4歳以上の子どもと保護者

定 員：8組(要申込・先着順)

持ち物：ハサミ、のり、飾り(シールなど)



## 移動図書館ささゆり号運行予定

巡回場所	1月	2月	貸出時間
山崎町内	20日(火)	17日(火)	10時40分～14時
一宮町(学校・こども園)	16日(金)	6日(金)	9時25分～15時25分
一宮町内	10日(土)	21日(土)	10時00分～15時
波賀町(学校・幼稚園)	14日(水)	4日(水)	10時30分～16時
波賀町内	24日(土)	28日(土)	10時30分～15時30分
千種町内	21日(水)	18日(水)	11時00分～13時35分

本のリクエストも  
受け付けています



巡回形式のため時間によって貸出場所が変わります。

場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。

しーたん通信でもお知らせしています。



## 図書館カレンダー

### 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

■ 休館：月曜日・祝日・年末年始  
(月曜日と祝日が重なるときは、  
翌火曜日も休館)

■ 閉館：月末館内整理  
(末日が日曜日や休館のときは、  
翌月初め)

開館時間：

9時30分～17時30分

(金曜日のみ18時30分まで)